

平成26, 27年度文化財保護委員会活動予定について

1. 町指定重要文化財候補リストの作成について

平成18年2月に町指定重要文化財第14号であった、「下大曲神社の庚申塔」が神奈川県指定重要文化財となったのを機に、町内で指定に相応しい文化財が埋もれているのではないか、という文化財保護委員会での意見により、新規指定重要文化財の研究を開始。平成26年度までに3物件を研究し、2件が新たに町指定重要文化財となった。

例年事務局がその都度候補文化財を示してきたが、計画的に新規指定文化財を審議していくために、候補リストを作成する。

2. 町指定重要文化財補助金の範囲について

前年度の会議の中で、補助金の範囲の明確化すべきとの意見があった。実際に補助金の相談が事務局に寄せられる時もあり、今後のため、その範囲の指針を明確にする必要があると思われる。